

# デジタルを活用した再就労等を目指す女性のための スキルアップ講座の実施(女性活躍推進事業)【芦屋市】

個別事業費	44千円
交付金額	27千円

## 地域の実情と課題

本市の総人口は減少傾向であり、年少人口(0～14歳)は年々減少し、令和4年3月末では人口の約12.1%となっている。本市では、社会環境の変化に応じた就学前教育・保育施設の整備や子どもたちが放課後などを安全・安心に過ごせる居場所づくりなど仕事と子育てを両立できる環境整備を進めているが、令和3年実施の芦屋市男女共同参画に関する市民意識調査により、希望に応じた働き方の実現や、能力が十分に発揮できる環境の整備が課題であることがわかった。

## 目的・目標

受講者数の目標を15人以上としていたところ、受講者は32人(パソコン講座15人、Canva活用講座17人)で目標を達成した。また、フォローアップアンケートより、デジタルを活用して再就労した、または概ね1年以内に再就労などの予定と回答した女性は2人で、目標(目標値2人以上)を達成した。

## 事業の特徴

デジタルを活用した再就労・就業・起業等を目指す女性のために、必要なスキルアップに関するパソコン講座・Canva活用講座を芦屋市商工会・地域経済振興課と共催で実施し、必要に応じて、ハローワーク西宮などの相談にもつなげた。

## 連携団体

芦屋市商工会、芦屋市地域経済振興課、ひょうご仕事と生活センター、兵庫県女性活躍推進センター、近隣各市の男女共同参画センター、ハローワーク西宮、日本政策金融公庫等

## 事業の効果

受講者の満足度は高く、今後活用できそうである、とのお声が多くあった一方で、もう一步踏み込んだ内容を希望されるかたもあり、内容の精査が必要である。また、学んだことを活かして起業・就労をされたかたもあり、一定の成果はあった。

## 今後の課題

受講者間でデジタル活用のスキルに差が見受けられ、一律に受講者の理解度を深めることが困難であった。今後は、申込時の質問項目を再考し、より受講者のレベルを揃えられるように努める。

# 事業の概要

市の他事業  
・男女共同参画センター  
・子育て施策 など

起業を目指す女性

・相談  
(再就労、起業など)  
・講座参加

職業生活で活躍を望む女性

・情報提供  
・同行支援 など

市の女性活躍推進事業  
(業務委託)

ASHIYA RESUME  
(芦屋リジューム)事業

・講師依頼  
・事業連携依頼

・講師派遣  
・事業連携

民間

芦屋市商工会  
女性起業家  
市内コワーキング  
スペース など

市の女性活躍推進事業  
(直営)

女性のためのステップ  
相談(女性活躍相談)

・講師派遣依頼  
・事業連携依頼

・講師派遣  
・事業連携

国や県

ハローワーク西宮  
日本政策金融公庫  
兵庫県立男女共同  
参画センター など

デジタルを活用した  
再就労等を目指す女性の  
ためのスキルアップ講座

・事業評価

芦屋市女性活躍推進会議

・会議への参画  
・情報共有

学識経験者、団体代表  
就業・起業支援者、行政関係者